

英国ジョゼフグループの買収について

株式会社オンワード樫山は、平成17年5月16日開催の臨時取締役会において、ロンドンを代表するファッションブランド「ジョゼフ」を展開する英国ジョゼフグループの買収を下記の通り決定しましたのでお知らせします。

1、株式取得

当社は、ジョゼフグループを保有している英国のプロジェクト・スローン社(Project Sloane Ltd.)の発行済み全株式を、5月16日付で総額84百万英ポンド(約170億円)で取得します。

2、本件の狙い

(1)当社は、世界のファッション都市に現地法人を設立し、海外市場における事業展開を積極的に推進しています。この海外戦略をさらに加速させるために、この度、グローバルブランドとして高い競争力をもつ「ジョゼフ」を獲得しました。

(2)ジョゼフグループは、欧米日の主要都市でファッションブランド「ジョゼフ」を展開し、都会的で洗練された男女から高い支持を得ています。業績は順調に拡大しており、今後とも世界市場で高い将来性が見込まれます。

(3)今後の「ジョゼフ」ブランドの事業展開では、当社子会社であるイタリアのアパレルメーカージボ・コー社の生産機能を活用するなど、オンワードグループのグローバルネットワークとのリンクにより、さらなるブランドビジネスの拡大を図ることができます。以上のことから、「ジョゼフ」は当社の世界戦略の一翼を担う有力ブランドとして、また海外事業との相乗効果も期待できることから、オンワードグループにとって有益であると判断しました。

3、ジョゼフグループについて

1972年にクリエイティブディレクターのジョゼフ・エテッドギー氏が設立したジョゼフ社(Joseph Limited本社:ロンドン 最高経営責任者:ティエリー・ルトリアー)を中心とする企業グループ。ファッションブランド「ジョゼフ」の製造・販売を手掛けており、ロンドンをはじめ、パリ、N.Y、東京など世界の主要ファッション都市で約60店舗を展開するグローバルカンパニーです。2004年度の全世界の売上高は141億円3%増と業績は順調に推移しています。

4、オンワードグループとの関わり

2001年にジボ・コー社が、「ジョゼフ」の紳士服の生産及び海外での販売をスタートさせました。国内では、2002年から当社の子会社であった株式会社オン・ビジネス・トレンドが、紳士服のライセンスブランド「ジョゼフ・オム」の展開をスタート。その後、2004年3月にオンワード樫山に移管され、現在、百貨店インショップを中心に展開しています。「ジョゼフ・オム」の2005年度の売上高は約15億円50%増(小売ベース)を見込んでいます。

5、「ジョゼフ」ブランドの今後の世界戦略について

(1)商品戦略

現在、婦人服を中心に展開(日本のみジョゼフ・オムを展開)していますが、今後は紳士服の強化と、バッグ、シューズなど雑貨アイテムの拡大を図り、トータルファッションブランドとしての確立をめざします。

(2)海外戦略

海外は欧州を中心に一部北米で展開していますが、今後は北米での事業拡大を図るとともに、新たな市場として中国を中心としたアジアへの進出も視野に入れた戦略を推進します。

(3)国内販売戦略

当社がライセンス展開している紳士服「ジョゼフ・オム」は、商品力を強化し、よりメッセージ性を高めてブランドイメージの確立を図ります。ジョゼフ・ジャパン(ジョゼフ社の日本支社)が展開している婦人服「ジョゼフ」は、今後、当社の輸入・販売に移行し、エリアに密着した

各支店による強力な販売力と店舗運営ノウハウによって、さらなる売上拡大を図ります。ショップ展開に関しましては、路面店や百貨店インショップで、紳士服、婦人服、雑貨を取り揃えたトータルショップ化及び、ロンドンのフラッグシップショップと同様に、「ジョゼフ」を核ブランドとした大型セレクトショップの出店も推進し、「ジョゼフ」ブランドの世界観を訴求していきます。

6、当社業績への影響

平成18年2月期の業績に与える影響はない見込みですが、業績修正が必要な場合は速やかにお知らせします。

[▲ページTOPへ](#)